



# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

倉敷中央病院救急科の田村暢一郎医師主催の学習会が2月3日に開催されました。当院からも（看護師、医療ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士）総勢7名が参加しました。

我々が日々行っている治療が本当に患者さんやご家族に役立っているかをどう判断するかはとても難しい面があります。退院する際に良くなりまししたかと問われ、「いいえ」となかなか言えないと思いま

す。しかし、現実にはまだ納得できない面もある。そんな思いを数値化出来ないかと考えて研究しているのが田村先生です。

研究している尺度の中に健康関連QOL (Quality of Life) というものがあります。それは医療従事者が聞き取りをするのではなく、患者さんやご家族が何項目かの質問に対して自ら記載することで、人目を気にせず治療に対する本音が書けるとい



昨年当院を訪れた倉敷中央病院の皆さん。後列中央が今回講演された田村先生。先生は6月から当院で回復期リハビリ研修をされます。

## 医療・福祉は患者を幸せにしているか

救急科医の講演報告

コープリハビリテーション病院 リハビリ科長 佐藤 雅昭

歩けるようになった」「血糖値が下がった」など数値で図れるもの以外に、気持ちの面でも楽になったのかを形にする研究方法です。

また、一部の病院や研究機関などでしか普及していない評価法ですが、今後は幅広い分野へ広げ、職員の達成感だけでなく、患者さんやご家族の気持ちも楽にすることこそ、本当の治療と呼べることを改めて知ることが出来た学習会でした。

## 短期集中

### 健幸アップ教室の紹介



岡野 泰樹 秋から昨年準備を進めて



歯科衛生士による口腔ケアの説明

きた健幸アップ教室が1月20日から一人目の利用者が開始となりました。当院の健幸アップ教室は「認知症・寝たきり防止は自らの手で」をモットーに週1回土曜日の利用で全24回（約6カ月）を本人様やケアマネージャーさんと相談して設定した目標に向けて、自ら運動して頂く教室です。運動内容としては、100歳体操および個別で選んだ体操や運動を実施して頂きますが、運動方法、注意点などは指導しながら自分合った負荷量で運動して頂きます。また、利用者様の自宅訪問も実施しており、生活環境・日常生活上の注意点などを確認・指導しています。その他、歯科衛生士や管



参加者全員で100歳体操

理栄養士などの専門家による口腔機能・栄養の講話なども各3回ずつ実施します。まだ開始して間もないため、現在の利用者は3名と少ないですが、意欲的に体操などに取り組まれており、「いかに身体が動かないかわかった」「口腔の講話を聴き今後注意が必要だと感じた」などの感想をいただいています。今後少しでも多くの方に利用していただき、教室終了後に外出頻度が増加したり、地域活動に参加されるなど、活動的な生活がおくれる方が増加すればと思っています。

コープリハビリテーション病院 理学療法士 岡野 泰樹

## 特集 看護 ⑤ 認知症予防について④

認知症看護認定看護師 田上 理枝

コープリハビリテーション病院 4階病棟

認知機能の回復には運動しながら頭を使う（計算、しりとりなど）ことが効果があるとされています。予防にも効果があると思います。毎日、少し汗ばむくらいの運動を楽しみながら行うと良いと思いますが、できなければ、せめて週に2回くらい少し汗ばむ程度の運動を20〜30分行ってください。きつすぎる運動は良くありません。楽しみながらできる強度にしてください。



プログラム終了後に談笑

入院や入所に際して、部屋代はいただいません。

# ボランティア紹介

## ねね子々の会 吉村 桂子



子々の会の皆さま(筆者左から2人目)

ボランティア活動を始めて11年目に入りました。この様に長く続くとはいませんが、最初は知人の雛祭のお祝いの席に是非にと頼まれたので、頼みは3名で唄・舞・踊・三味線としてお茶と披露したのがきっかけでした。それからお声掛けて

頂く様になり少しずつ仲間も増え、遠くは福山、尾道、岡山、最近倉敷中心と今に至っています。私達は素人ですが皆様に楽しんでもらいたいと思いつけていました。ある時、主人の一言で私の考えが間違っていたことに気づかされ本当に恥ずかしくなりました。(反省)

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。

開設順に水島協同病院、玉島協同病院、コープリハビリテーション病院です。私は3病院を擬人化して「団子三兄弟」、老健あかねをその「妹」と対外的には紹介しています。このたび三兄弟の代表が集うことができました。参加者は各病院長3人と事務長/看護部長です。目的は同じ立場だからこそ言える本音を共有し互い

の知見をからめ医療構想のヒントにすることです。高齢者割合は今後も増えます。それを急性期病院と在宅医療の2つで解決できる時代は終わりました。両者の間に回復期、慢性期、老健が加わってもまだ三兄弟で完結は無理です。今後はケアマネージャーさんをはじめ地域の相談支援活動をされている皆さまの声を聞き、その要求に各々三兄弟の家族の力を向けてまいります。次回の集いは4月と互いの医療構想を語ろうと思います。



倉敷医療生活協同病院 倉敷医師 鍛本真一郎

コープリハビリテーション病院院長 鍛本真一郎

## 団子三兄弟集う 三病院長が互いのホンネトーク



左奥が水島協同病院の里見院長、正面に玉島協同病院の進藤院長。さらに各病院の事務長、看護部長のみなさん。

## ボランティア総会

2018年3月28日(水)

時間 14:00~15:30

場所 コープリハビリテーション病院 2階会議室

レンガ部分に駐車すると破損もしくは凹んで壊れます。

駐車する際はアスファルトの部分にお願いします。



正面玄関の  
駐車時のお願い



○お問い合わせ先  
倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-444-3212 (代表)  
受付時間 8:30~17:00  
(土日祝・年末年始を除く)  
〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町 1-60  
ホームページ  
http://coopreha.jp/  
メールアドレス  
info@coopreha.jp  
広報委員会  
発行責任者 笹館 勝人

診療表						
コープリハビリテーション病院 [086-444-3212]				老健あかね [086-446-6541]		
診療時間	内科	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健幸アップ 教室	訪問 リハビリ	通所 リハビリ
	午前 9:00~ 12:30		午後	9:00~ 16:50	9:30~ 11:00	
月			○		○	○
火	○	○	○		○	○
水	○		○		○	○
木	○	○	○		○	○
金	○		○		○	○
土				○		○

医療福祉相談・連携室			
相談時間	平日	9:00~12:00	13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00	
	日・祝日	休み	



コープリハビリテーション病院 3階病棟 介護福祉士 青木 純子



コープリハビリテーション病院 3階病棟 看護師 石原枝里子



老健あかね 通所リハビリ 介護福祉士 田邊さおり



老健あかね 通所リハビリ 看護師 箭引 由紀



老健あかね 事務課 事務 大石理恵子

## 新入職員 紹介

無料低額診療事業・介護老人保健施設利用事業を行っています。